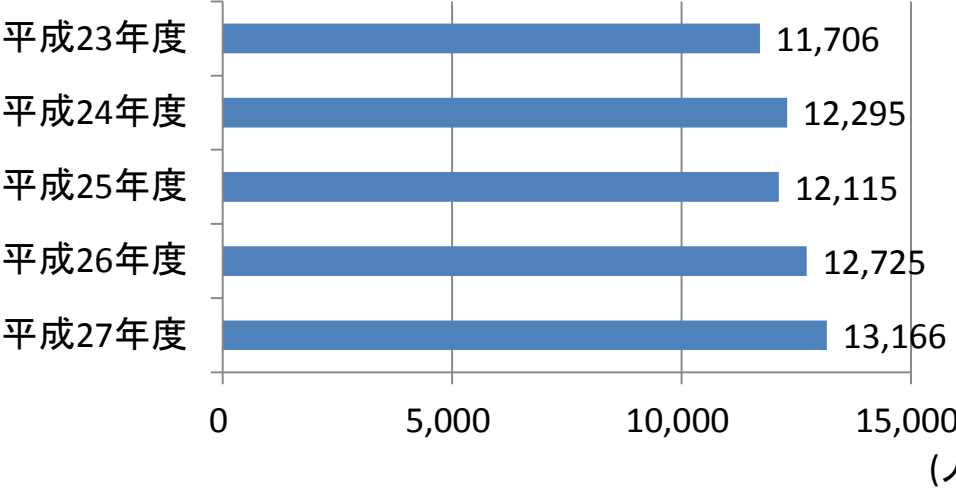


4 初回入院患者数

解説	指標1の新規外来患者数と同様な考えで、新規に入院診療を行う患者数を示す指標です。												
実績	 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>人数 (人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成23年度</td><td>11,706</td></tr><tr><td>平成24年度</td><td>12,295</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>12,115</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>12,725</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>13,166</td></tr></tbody></table>	年度	人数 (人)	平成23年度	11,706	平成24年度	12,295	平成25年度	12,115	平成26年度	12,725	平成27年度	13,166
年度	人数 (人)												
平成23年度	11,706												
平成24年度	12,295												
平成25年度	12,115												
平成26年度	12,725												
平成27年度	13,166												
定義	高度な医療をより多くの国民に提供することを評価するため、「新規の入院患者」という考え方を導入します。指標作成に際しては、過年度からの繰り返し入院分を除外するため、過去一年間に自院に入院歴がない患者とします。まったく異なる疾患で他科に入院する場合がありますが、診療科単位ではなく、主たる疾患に注目し病院全体で考えます。 化学療法等のように繰り返し入院が増えているため、入院患者数は必ずしも病院の新規の治療患者数を反映しません。 保険診療、公費、労災、自動車賠償責任保険に限定し、人間ドック目的の入院は除きます。												